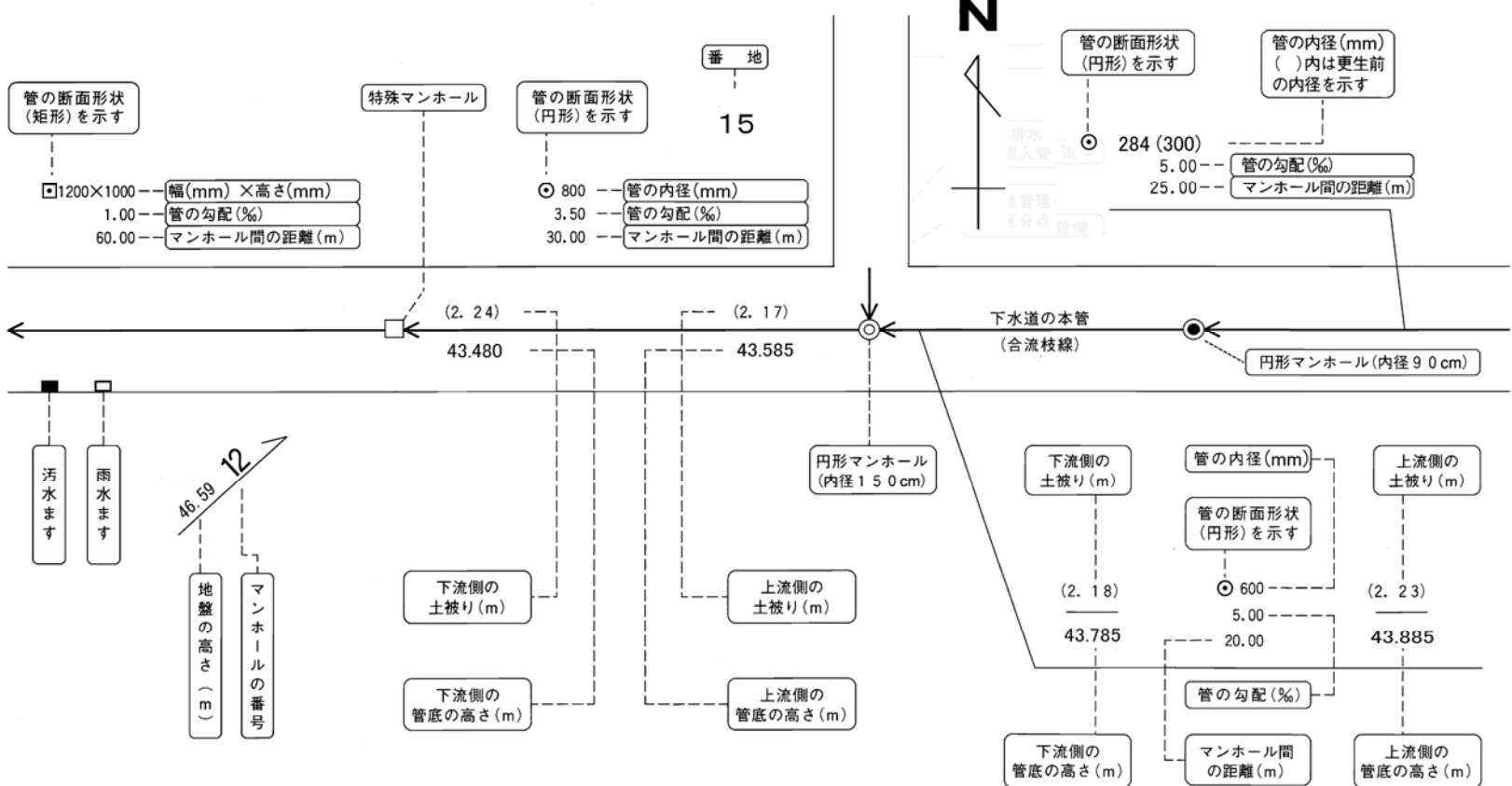
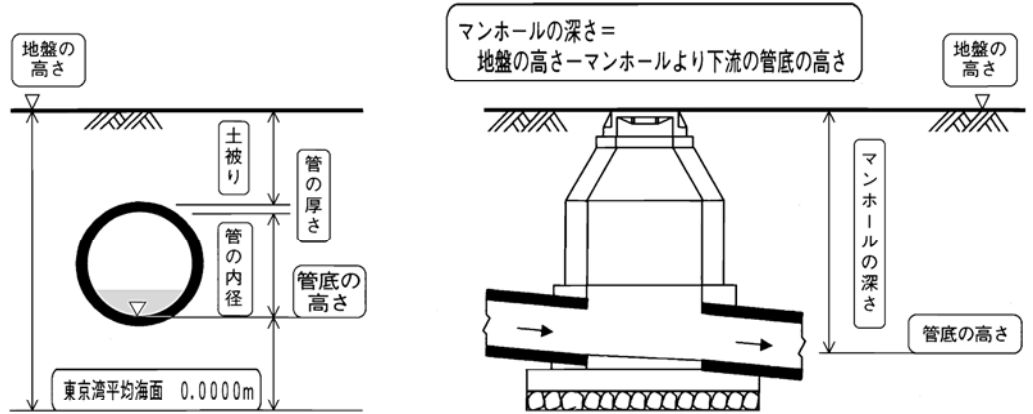


# 施設平面図利用上のご注意

出来る限り最新で正確な下水道情報の提供に努めておりますが、施設平面図は、現地を正確かつ詳細に測量した平面図ではありません。

また、施設平面図作成後に下水道管の改良工事等が行われた場合は、その部分が現地の状況としばらく整合しないことがあります。

したがって、本図面を設計、工事等に利用される際は、下水道管の位置等を現地で調査確認のうえご利用願います。



下水道の本管の機能について

- ・汚水と雨水の両方を収容する合流管  
実線 : —————→
- ・汚水のみを収容する污水管  
一点鎖線 : - - - - - - - - - - →
- ・雨水のみを収容する雨水管  
破線 : - - - - - - - - - - →

説明

- ・地盤と管底の高さは、東京湾平均海面 (T.P.) からの高さです。
- ・土被りとは、地表面から下水道管の上端までの深さ(m)です。
- ・%(パーミル)とは、千分率のことです。(1%は、延長1000mで管が高さ方向に1m変化することを意味します。)
- ・下水道の本管の矢印(←)は、流れの方向を示しています。
- ・施設平面図は、上方向が「北」を示しています。